

「発表会の絵」

島本 蒼士くん (5歳)



「発表会の絵」

仁井 美怜ちゃん (5歳)

ちびっこ

恵み野幼稚園

ギャらりい

実践！

今月の
焦点

冬の省エネ～ゼロカーボンアクション～

暖房の使用などでエネルギー需要が高まるこれからの季節。冬の省エネ実践術について、市民の勝又みさ都さんの取り組みを紹介。家計にも環境にもやさしい省エネに、皆さんも取り組んでみませんか？

【問合せ先】 脱炭素推進課（内線 1141）

世界的に問題となっている「地球温暖化」。国のカーボンニュートラル宣言を受け、恵庭市も「ゼロカーボンシティ」を宣言し、今年5月には「ゼロカーボンアクションプラン」を策定した。

今回は、これからの季節に実践できるゼロカーボンアクションプランとして、実際に取り組みを行っている市民の勝又さんの事例を紹介する。

体感温度を上げる工夫をして 低めの室温で過ごしてみよう

省エネを実施する際によく耳にする「ウォームヒズ」。暖房の設定温度を20度に設定するよう推奨されているが、それだけでは省エネは達成できたとしても、寒さに耐えるのはなかなか難しいのが現実だ。

この寒さを感じる仕組みに、体感温度がかかわっているため、省エネに合わせて、いくつかの工夫が必要となる。

低めの室温でも体感温度を上げる工夫として、「厚手のカーテンやカーペットに替えたり、スリッパや靴下を重ね履きすることなどがああります。冷気に触れなければ、低めの室温でも寒く感じなく



●勝又 みさ都さん

恵庭市在住。学生時代から環境問題に興味を持つ。今年の花とくらし展では、来場者と一緒に青いサンタ姿で会場のごみ拾いを行い、9月のおにわ環境・エネルギー展では環境問題を自分ごとと感じてもらうための身近な取り組みについて伝えた。

「また、換気については「直接冷気にあたると寒さを感じてしまうので、換気したい部屋の隣の部屋の窓を開けるなど二段階換気がおすすめ」。乾燥しやすい冬の湿度については「濡れた大判のタオルを部屋干しすることでも、手軽に湿度をあげられます。部屋の湿度を上げると、低めの室温でも暖かく感じます」と説明してくれた。



好きな食べ物はプリン、ヨーグルト、みそ汁！
ダンスを踊るのが好きで、最近は、少しずつ
しゃべれるようになってきたんだよ♪



福本 輝那です☆

こんにちは あかちゃん

お父さん お母さん
行孝さん ゆりさん

- ◆誕生時の身長・体重
49.5cm・3,154 g
- ◆令和4年6月2日生まれ
- ◆長女 1歳7カ月



おかあさんからひとこと

わが家に来てくれたのがつい先日だと思っていたのが、もう1歳半。歩き始めているいろいろなことが理解できるようになりました。これからの成長が楽しみです。いつも笑顔がありがとう♡

広報に掲載しませんか？

あかちゃん募集中！

広報えにわの「こんにちはあかちゃん」のコーナーに出演してくれる子どもを募集しています。

下のQRコードを読み取り、氏名・連絡先などを入力し申し込みください。受付後に担当から連絡します。
※応募多数の場合は、申し込みから掲載まで時間を要する場合があります

■対象 掲載月の1日時点で2歳未満の子ども

■問合せ・申込先 広報課
(☎ 33-3131 内線 2361)



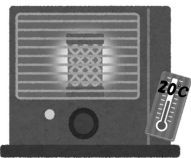
冬のゼロカーボンアクション

CO2 削減効果 30.1kg / 年
節約額 1,910 円 / 年



温水洗浄便座の設定温度は適切に

CO2 削減効果 25.4kg / 年
節約額 880 円 / 年



石油ファンヒーターの設定温度を20℃に

その他の取り組みやアクションプランの詳細はこちら▶



我が家の電気は 何から作られているのかな？
今は、一般家庭でも電力の購入が主流です。冬は夏よりも水道の水が冷たくなっているため、温めるにも多くのエネルギー資源を使用する。せっかくなので、お湯を使い捨てしてしまわず、エネルギー消費を増やさないように工夫をしましょう。

お湯の再利用方法について、
「二度温めたお湯を無駄にしないために、料理の際のゆでるときに使用したお湯は取っておいて、食器の下洗いに使うことで、お湯の使用量を減らすことができますよ」と紹介してくれた。

お湯の再利用で 家計にも環境にもやさしい
冬は夏よりも水道の水が冷たくなっているため、温めるにも多くのエネルギー資源を使用する。せっかくなので、お湯を使い捨てしてしまわず、エネルギー消費を増やさないように工夫をしましょう。

家族で楽しく キャンドルナイトで省エネ
省エネを実践することは家計にも環境にも良いことだと分かっているけど、手間や不便さを感じてしまったり続かない。楽しく省エネの実践術として「キャンドルナイトがおすすめです」

家族で楽しく キャンドルナイトで省エネ
省エネを実践することは家計にも環境にも良いことだと分かっているけど、手間や不便さを感じてしまったり続かない。楽しく省エネの実践術として「キャンドルナイトがおすすめです」



入先を自由に選べるようになってきている。石炭火力など化石燃料由来の電力から、太陽光、風力、水力、バイオマスなどの再生可能エネルギーの割合が高い電力プランや購入先を選ぶことで、家庭の電力使用状況によっては、1年間に杉の木55本分のCO2削減効果が得られることも。まずは関心を持つことから始めてみませんか。

ひとりでひとりが継続してゼロカーボンアクションに取り組むことで、子どもたちが将来も安心して暮らせる環境が守られる。でも、省エネを実践することが義務になってしまったり長続きしない。皆さんも無理のない範囲で、楽しく冬の省エネを実践してみませんか？

す。ロウソクだと安全に気をつける必要はありませんが、懐中電灯の灯りだけで夜を過ごしてみただけでも、普段に比べて大幅な電力消費の削減になります。暗い中で生活してみるのは防災訓練にもなり、もの見え方も新鮮で楽しいですよ」と勝又さん。